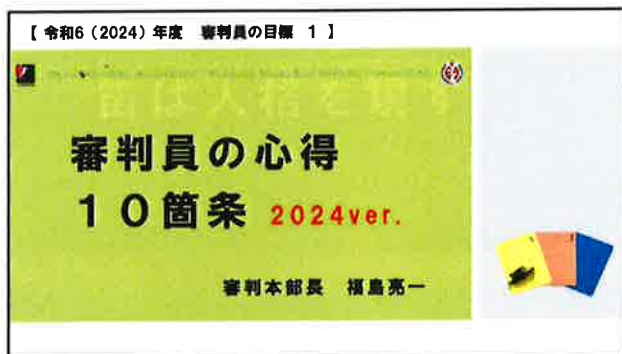


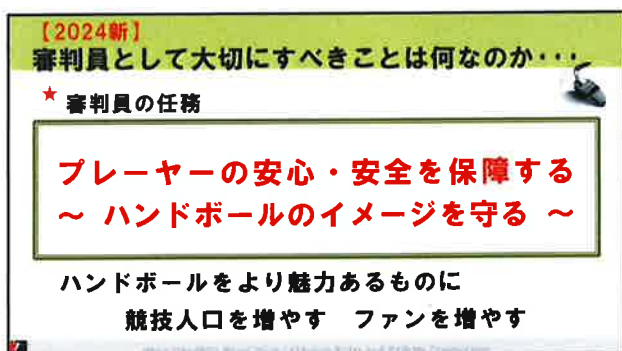
審判員の心得 10箇条 2024ver
(※ ★印は、2024年度、新たに追加した内容)



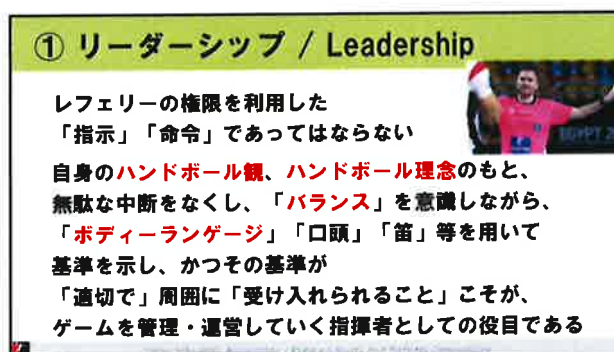
1



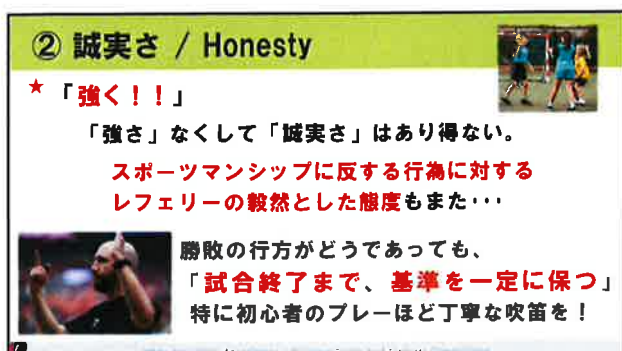
2



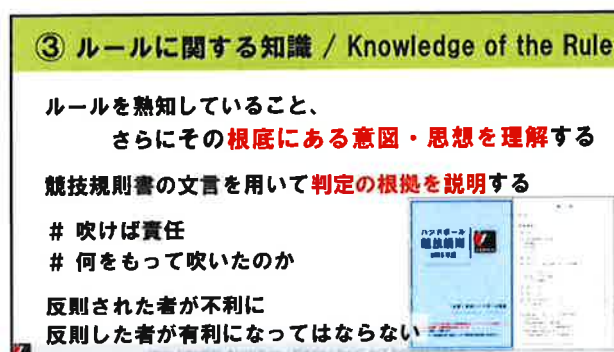
3



4



5



6

④ 冷静さ / Firmness

感情的になるな！！
 「常識」で考えよ

瞬間、瞬間に適切な判断をし、
 「穏やかに」振る舞う

常にゲームの流れ、雰囲気を感じながら（共感しながら）
 信念を持ち、納得される判定を



7

Sportsmanship (スポーツマンシップ)

仲間がいるから、相手がいるから … 成り立つ競技

チームがいるから、試合が成立するから、
 ペアがいるから、仲間がいるから … 笛が持てる

➡ **リスペクト**
 (相手へ、仲間へ、ルールへ、自分自身へ…)



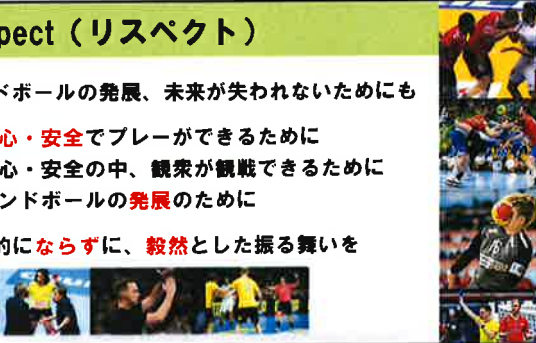
8

Respect (リスペクト)

ハンドボールの発展、未来が失われないためにも

- # 安心・安全でプレーができるために
- # 安心・安全の中、観衆が観戦できるために
- # ハンドボールの発展のために

感情的にならずに、毅然とした振る舞いを



9


Common sense (常識)

「一般人が共通に持っている普通の知識や思慮分別」
 (持つべき) ~岩波 国語事典 第7版 新編 (2011) より~

ハンドボールでも   

競技規則に沿ってプレーしている人が損をしてはいけない

- # ダメなものはダメ！
- # アクションにはリアクションを
- # 安心できる、安全を実感できるマネジメントを！！




10

⑤ 正しい判断 / Good judgment

よく観察し、はっきり確認したものだけを判定する
 決して予測で吹笛してはならない

★ 起こりうる準備・・・「シミュレーション」
 「プロボケーション」
 「オーバーリアクション」

ただし・・・
 見たもの全てを判定するのではなく、
 発展性の有無を見極めることが大切
 (アドバンテージルール)



11


⑥ 身体上の適性 / Good fitness

素晴らしい笛（タイミング、判定基準）は、
 良い位置に素早く移動して、適切に判定することから生まれる

常にボールをめぐる攻防の「間」が
 観察できる位置へ動くこと

★ 試合終了までの集中力
 「試合の終盤はミスを起こさない！」

レフェリーもアスリート
 We must run, too! 日々、トレーニングを




12

⑦ ユーモアのセンス / Sense of humor

ユーモアはなくて困るものではないが、もしも

選手を罰するときに微笑を持ったなら…
 あるいは伝え方一つにしても…
 両チームへの「**バランス**」を意識しながら…

共にこのゲームを作りたいとする温かい心（**人間性**）が相手に伝わるはずである



13

⑧ 勇気 / Courage

監督・選手が恩師や先輩であっても、ルールはルール

競技規則に則ったチームや周囲から受け入れられない判定を下す場合であっても勇気を持ち公平、的確にそして毅然と対処する




14

⑨ 協調性 / Cooperation

競技場には、第三のチームが存在する
 (ベア+テクニカルオフィシャル+競技役員 など)
 しかしレフェリーは、二人しかいないことを忘れてはならない

★ **領域分担（責任領域）+ 協働作業**

またゲームの運営において…
 二人の協働とともに、大会を支える
 チーム・競技役員・補助役員と連携することも重要



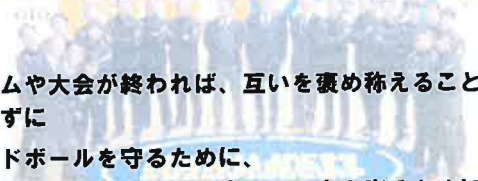
15

⑩ 仲間意識 / Fellowship

共にハンドボールを支える沢山の仲間の存在を認め、

ゲームや大会が終われば、互いを褒め称えることも忘れずに

ハンドボールを守るために、
 ハンドボールにかかわるすべての人を守るために…
 不適切な言動や行動は、決してあってはならない。



16

一戦一戦・一瞬一瞬を
真剣に対処すべし



17